

アボロン先行削孔 & パイラー圧入 工法



※土丹層先行削孔後、シートパイルをパイラーで圧入(引抜)した現場

■先行削孔作業状況&条件

先行削孔工法 : アボロン セメントミルク注入先行削孔 鋼管2本使用 (本体:16t)

先行削孔使用鋼管: 450φ2本建込みで、削孔穴ズレを防ぐ

先行削孔キリ長さ径 : キリ13.6m、600φ

最大作業半径 : 6.5m

地層 : 土丹層

■パイラー圧入作業状況&条件

パイラー圧入工法 : AUTO90パイラー使用

シートパイルメンバー : 4型 12m

■備考

シートパイル2型~4型までの圧入に対応出来るオーガー径600φでの先行削孔です。
パイラー自力押し不可能な固い土丹層も特殊ヘッドを使用して、スムーズに削孔可能です。
狭小地でも16tベースを使用する事により、施工が可能となっております。
また、4型・12mクラスのシートパイルもAUTO90パイラー使用によりスムーズに圧入可能です。